

済生会小樽病院 公開・オプトアウト書式

| | | |
|---|--------------------------------------|--|
| ① | 申請番号 | R4-5 |
| ② | 研究課題名 | COVID-19 治療患者におけるデキサメサゾン使用による合併症である高血糖の管理状況に関する後ろ向き研究 |
| ③ | 情報の利用目的及び利用方法(他の機関へ提供される場合はその方法を含む。) | COVID-19 に罹患しデキサメサゾン治療を行った患者を対象に糖尿病発症素因や血糖推移・インスリン使用状況について研究し、合併症管理の必要性について検討する。 |
| ④ | 利用または提供する情報の項目 | 電子カルテより年齢、性別、BMI、糖尿病既往の有無、上記薬剤使用前・開始後の血糖値、HbA1c、インスリン使用の有無、1日平均インスリン使用量等 |
| ⑤ | 対象者および対象期間 | 2021年2月～2022年6月の期間、当院に入院しCOVID-19 治療にデキサメサゾンリン酸エステルナトリウム注射液、デキサメサゾン錠いずれかを投与した患者 |
| ⑥ | 利用の範囲 | 研究で得られた結果は、各種研究会、学会発表や論文として報告する予定である。 |
| ⑦ | 資料・情報の管理について責任を有する者 | 済生会小樽病院 【薬剤室 青木 有希子】 |
| ⑧ | 問い合わせ先 | 済生会小樽病院 総務課 0134-25-4321 |

もし、研究や情報提供に同意いただけない場合には、お手数ですが問い合わせ先までご連絡ください。

なお、同意の有無が今後の治療などに影響することはありません。